



動画で事故防止

毎月第1月曜掲載。動画は真警ホームページでも視聴できます。動画は一部加工しています。

スマホがぞすと写真が動く

専用アプリが新しくなりました。ダウンロードはこちら



生活道路に潜む危険

動画は、幅員が狭い生活道路を乗用車が走行中、左側の住宅から子どもが飛び出してきて衝突しそうになるヒヤリ・ハット映像です。

このような歩行者や自転車との衝突を防ぐために、ドライバーは十分に速度を落とし、周囲の安全を確認しながら運転することが何より重要となります。

生活道路での交通事故を形態別に見ると、歩行者や自転車が関係する事故が多く発生しています。通学路を走行する際は、子どもの動静に注意してください。

県内では例年、4、5月に章下校中の小学生が関係する交通事故が多発し、特に1、2年に当たる7歳児の事故が多く起こっています。

(県警交通企画課)

2018年4月2日 朝刊

①生活道路には、どんな危険がひそんでいるのでしょうか。

②危険を防ぐために、運転者・子供それぞれの立場で注意することを書きましょう。

年 組 名前